

民事執行法の改正により入札時に
次の書面の提出が必要になりました。



暴力団員等に
該当しない旨の

陳述書

住民票 資格証明書

(個人の場合)

(法人の場合)

宅地建物取引業の免許証のコピー

(宅地建物取引業者の場合)

※入札時に、入札書ごとに陳述書、住民票・資格証明書を提出しないと入札が無効になります。また、記載に不備があった場合、入札が無効になることがあります。

※入札方法に関する問合せ

静岡地方裁判所(本庁) 執行官室(電話番号054-255-8534)

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 9月29日

静岡地方裁判所民事部

裁判所書記官 北 澤 裕 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年10月28日 午前 8時30分から 令和 7年11月 4日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年11月11日 午前10時00分 場 所 静岡地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年12月 2日 午前 9時50分 場 所 静岡地方裁判所民事部
特別売却 実施期間	令和 7年11月12日 午後 1時00分から 令和 7年11月13日 午後 3時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 9月29日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。 なお、期間入札において買受申出がないときは、開札日の翌日から原則2日間特別売却が実施されます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1	7,810,000 6,248,000		1,562,000	104,838	24,096
	</				



物 件 目 録

1（一棟の建物の表示）

所 在 静岡市駿河区小鹿二丁目 163 番地 3

建物の名称 ウイングスクエア小鹿

（専有部分の建物の表示）

家屋 番号 小鹿二丁目 163 番 3 の 405

建物の名称 405

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 4 階部分 65.51 平方メートル

（敷地権の目的である土地の表示）

土地の符号 1

所在及び地番 静岡市駿河区小鹿二丁目 163 番 3

地 目 宅地

地 積 3191.02 平方メートル

（敷地権の表示）

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 580267 分の 7011



物 件 明 細 書

令和 7年 8月15日

静岡地方裁判所民事部

裁判所書記官 北 澤 裕 子

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

- ・管理費等の滞納あり。
- ・売却基準価額は、滞納管理費等の額を考慮して定められている。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があ



ります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。

- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1（一棟の建物の表示）

所 在 静岡市駿河区小鹿二丁目 163 番地 3

建物の名称 ウイングスクエア小鹿

（専有部分の建物の表示）

家屋 番号 小鹿二丁目 163 番 3 の 405

建物の名称 405

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 4 階部分 65.51 平方メートル

（敷地権の目的である土地の表示）

土地の符号 1

所在及び地番 静岡市駿河区小鹿二丁目 163 番 3

地 目 宅地

地 積 3191.02 平方メートル

（敷地権の表示）

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 580267 分の 7011



令和7年（ケ）第37号

令和7年6月19日受理

令和7年7月16日提出

現況調査報告書

静岡地方裁判所

執行官 杉 山 聡 印

物 件 目 録

1（一棟の建物の表示）

所 在 静岡市駿河区小鹿二丁目 163 番地 3

建物の名称 ウイングスクエア小鹿

（専有部分の建物の表示）

家屋 番号 小鹿二丁目 163 番 3 の 405

建物の名称 405

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 4 階部分 65.51 平方メートル

（敷地権の目的である土地の表示）

土地の符号 1

所在及び地番 静岡市駿河区小鹿二丁目 163 番 3

地 目 宅地

地 積 3191.02 平方メートル

（敷地権の表示）

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 580267 分の 7011



(区分所有建物用 1)

(区分所有建物用)

不 動 産 の 表 示	「物件目録」のとおり	
住 居 表 示	静岡県駿河区小鹿二丁目1番28～405号	
建 物	物件 1	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載と概ね同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種 類： ☐ 構 造： ☐ 床面積：	
物件目録にない附属建物	☒ ない { 種 類： ☐ ある { 構 造： 床面積：	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を居宅として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
管理費等の状況	☒ 3枚目「その他の事項3」記載のとおり	令和7年6月26日現在 ☐ 滞納はない ☒ 滞納がある 3枚目「その他の事項3」記載のとおり ☐ 不明
管理費等照会先	株式会社東急コミュニティー 静岡営業所	
その他の事項	1 本件区分所有建物を含む一棟の建物の名称は、「ウイングスクエア小鹿」である。本件占有部分の建物は、4階に存する。 2 専有部分の建物 平成13年2月21日建築（登記簿の記載）	
敷 地 権	符号 1	
現 況 地 目	☒ 宅地（符号 1 ） ☐ 公衆用道路（符号 ） ☐ （符号 ）	
形 状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 概ね建物配置図（概略）のとおり	
敷地権の種類	☒ 所有権（符号 1 ） ☐ 地上権（符号 ） ☐ 賃借権（符号 ）	
その他の事項		
執行官保管の仮処分	☒ ない [地方裁判所 支部 平成 年（ ）第 号 ☐ ある [保管開始日 平成 年 月 日	
敷地権以外の土地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）	
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 概ね建物配置図（概略）のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(2 枚目)

そ の 他 の 事 項

- 1 当マンション（一棟の建物）は、北側で市道曲金小鹿線に、北東側で市道競輪場東側線にそれぞれ接する。
- 2 当マンションの管理は、株式会社東急コミュニティーが居住者により結成されたウイングスクエア小鹿管理組合から委託を受けて行っている。

3 管理費等調査結果

	(1) 管理費等（いずれも月額）	(2) 令和7年5月31日までの滞納額
管理費	10,900円	196,200円
修繕積立金	14,770円	265,860円
合 計	25,670円	462,060円

- 4 北側及び北東側隣地（登記簿の記載は順に下表のとおり）の現況はいずれも道路である。

地番	地目	地積	所有者
163-15	用悪水路	403㎡	静岡市
163-8	公衆用道路	33㎡	静岡市

- 5 当マンションには、駐車場、バイク置場、駐輪場があり、各1台あたりの月額利用料は、自動車が5,500円～9,000円、バイクが500円、自転車200円である。
- 6 本件区分所有建物内のクロス等にペットが原因と思われる傷が散見される（写真4）。
- 7 北側公道沿いにある路線バスのバス停として利用されているスペースの一部（ベンチが置かれている部分）が、外観上、若干当マンションの敷地に食い込んでいるように見えるが、マンション管理会社担当者を確認したところ、バス運営会社等との間で賃貸借契約等は存在しないとのことであった。
- 8 その他本物件の概要については、関係人の陳述を参照されたい。
- 9 公法上の規制及び供給施設の詳細については評価書を参照されたい。

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■マンション管理人	1 当マンションは、全75戸あり、駐車場は、77台分あります。平置きは1台分のみで、その余は機械式です。 2 大規模修繕は6～7年前に行っており、現時点で実施の予定はありません。 3 共用施設は、駐車場、バイク置場、駐輪場のほかに、エントランスホールと管理人室等があります。 4 ペットの飼育は、申請すれば可能です。 5 管理人は、月曜から金曜までの午前9時から午後4時まで現地で勤務しています。土日祝日はお休みです。
■所有者	1 本件区分所有建物には、私が居住しています。 2 屋内でネコを1匹飼っています。上の階の人からネコの臭いに関する苦情を受けたことがあり、その時はトイレ用の砂をすべて変えました。 3 ネコによる傷以外は建物内に特段不具合はありません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過

調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和7年6月19日（木） 13：04－13：14	静岡地方法務局	登記事項証明書交付申請（窓口）
令和7年6月19日（木） 15：40－16：02	物件所在地 （1回目）	現況調査、写真撮影（外観） マンション管理人と面談
令和7年6月20日（金） ：－：	当庁執行官室	管理会社宛て照会書送付（ファクシミリ） ※ 送付後に回答書を受領
令和7年6月20日（金） ：－：	当庁執行官室	所有者宛て通知書郵送
令和7年6月26日（木） 11：35－11：45	静岡市役所 土木管理課	接面道路につき調査
令和7年7月2日（水） 9：55－10：27	物件所在地 （2回目）	現況調査、写真撮影 所有者及びマンション管理人と面談 ＜評価人同行＞
令和7年7月2日（水） 11：42－11：45	当庁執行官室	マンション管理会社担当者と電話連絡 占有関係等聴取

(特記事項)

- ☐ 平成 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。
- ☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち会わせ、解錠技術者に解錠させて建物内に立ち入った。
- ☐ 平成 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。
- ☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

建物配置図（概略）



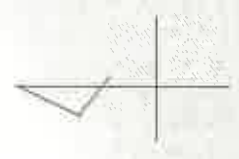
間取図（物件１）



(6 枚目)

4 509-49

N



(7 枚目)

道

163-15

162-16

162-8

509-1

9-609

道

509-82

2514-2

163-8

163-3

162-5

162-9

162-2

1



2



3



4



5



6



令和 7 年 (ケ) 第 37 号
令和 7 年 7 月 2 日 現地調査
令和 7 年 7 月 22 日 評 価

静岡地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

芝口 直樹 印

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 静岡市駿河区小鹿二丁目 163 番地 3

建物の名称 ウイングスクエア小鹿

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 小鹿二丁目 163 番 3 の 405

建物の名称 405

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 4 階部分 65.51 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 静岡市駿河区小鹿二丁目 163 番 3

地 目 宅地

地 積 3191.02 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 580267 分の 7011



第1 評価額

物件番号	評 価 額
物件 1	金 7, 8 1 0, 0 0 0 円

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の状況変更は考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。
- 5 上記評価額は引受けとなる敷金等がある場合は当該預り金を控除する前の価格である。

第3 目的物件

番 号	登 記	現 況
1	物件目録記載のとおり	
特 記 事 項		
・ 本件マンションは7階建「ウイングスクエア小鹿」の4階部分に所在する区分所有建物である。		

※ 現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ。

第4 目的物件の位置・環境等

1 敷地（土地の符号1）の概況及び利用状況等

位置・交通	J R 東海道本線「東静岡」駅の南方・直線距離約 1.0km。 (別添「位置図」参照)	
付近の状況	低層店舗を中心としてアパートや事務所等も介在する小鹿商店街と呼称される地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 近隣商業地域 ※下記特記事項参照 80% 200% 無 高度地区 最高限 4 種 (22m)、駐車場附置義務 条例適用区域
画地の状況	地積 形状 間口・奥行 地勢 接道状況 その他	3,191.02 m ² 三角形に近い台形地 間口約 101.36m、奥行約 56m ほぼ平坦地 路面とほぼ等高に接面する角地 特になし
接面道路の状況	北側幅員約 12.7mの舗装市道（建築基準法上の道路） 北東側幅員約 10.9mの舗装市道（建築基準法上の道路）	
土地の利用状況	現況利用・・・地上 7 階建の本件専有部分が存する建物敷地 目的外建物の有無・・・無 周囲等の状況・・・日照・通風は普通 周囲は店舗、駐車場等 その他・・・電柱、受水槽、ゴミ置場が存する。 ※下記特記事項参照	
供給処理施設	上水道 あり ガス配管 あり 下水道 あり (注) 供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）が通っており、通常で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	

特 記 事 項	敷地の北側は上記公法上の規制等に記載の通り、近隣商業地域（80、200）の指定下にあるが、敷地の南側は第1種住居地域（60、200）、高度地区最高限3種（19m）の指定下にある。 本土地上には電柱、受水槽、ゴミ置場がある。また、敷地の一部にせずてつバス「競輪場入口バス停」の待合部分（ベンチ部分）がわずかに食い込んでいる可能性がある。 敷地権割合：580267分の7011
----------------	---

2 建物の概況

(1) 一棟の建物の概要

マンション名	ウイングスクエア小鹿
建物の用途	住宅（総戸数 75 戸）
建築時期及び 経済的 残存耐用年数	建築年月日（登記記載）：平成 13 年 2 月 経過年数：約 24 年 経済的残存耐用年数：今後約 16 年と査定した
構造	鉄筋コンクリート造 7 階建
仕様	屋根：陸屋根 外壁：タイル貼、モルタル等 その他：特になし
設備等	エレベーター 1 基 駐車場 有（有料） 機械式 76 台、平置きで 1 台分確保されている。 詳細は執行官の現況調査報告書を参照されたい。 その他 駐輪場（有料）及びバイク置場（有料）、エントランスホール、管理人室がある。
建物の品等	使用資材及び施工：普通
管理の形態等	管理組合：有 名称：ウイングスクエア小鹿管理組合 管理方式：委託 管理会社：株式会社東急コミュニティー 静岡営業所 管理形態：管理人 月～金 9:00～16:00
管理の状況	普通 管理人へのヒアリングによれば、大規模修繕は 6～7 年前に行って、今後は当面予定されていないとのことである。
特記事項	ペット飼育可。

(2) 専有部分の概要

構 造 種 類	鉄筋コンクリート造 1階建 居宅
位 置	4 階 (405 号室) 主要開口部の方位・・・南西向き
床 面 積	65.51 m ² (登記面積)
間 取 り	3 L D K (2 L D K + サービスルーム、後添間取図参照) バルコニー有
仕 様	天 井：クロス等 床 ：フローリング等 内 壁：クロス等 設 備：浴室 キッチン トイレ等 その他：特になし
維持管理の状態	劣る 猫による壁紙の傷、剥がれやフローリング部分の傷みなどが各所に見られる。
管 理 費 等	管 理 費：10,900 円 (月額) 修繕積立金：14,770 円 (月額) 滞 納 額：あり (令和 7 年 5 月 31 日現在) (注) その他の費用等は現況調査報告書記載のとおり。
専有部分の 利用状況等	所有者が住居として使用している。 ※詳細は執行官の現況調査報告書を参照されたい。
特 記 事 項	室内で猫を 1 匹飼っている。

第5 評価額算出の過程

本件においては、積算価格及び収益価格をそれぞれ求め、試算価格を調整のうえ、評価額を後記のとおり決定した。

I 積算価格の試算

建物の価格に、敷地権価格を加算して、積算価格を試算した。

1 建物の価格

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて建物の価格を求めた。

再調達原価 (円/㎡) ア	専有面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ = エ
260,000	65.51	0.32	5,450,000

ア 再調達原価：採用した登記面積に応じて上記のとおり査定した。

イ 専有面積：登記面積

ウ 現価率：耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、次のとおり求めた。

経過年数 24 年、経済的残存耐用年数 16 年、観察減価 20%

(耐用年数に基づく方法)

(観察減価法)

$$\text{現価率} = 16 \text{ 年} \div (24 \text{ 年} + 16 \text{ 年}) \times (1 - 0.20) = 0.32$$

2 敷地権価格

一体とした更地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求め、さらに敷地権割合を乗じて、敷地権価格を求めた。

標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付 減価 エ	敷地権 割合 オ	敷地権価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ = カ
142,000	0.93	3,191.02	0.9	7,011/580,267	4,580,000

ア 標準画地価格：公示価格等からの規準を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価公示地 静岡駿河ー9

(公示価格等) (時点修正) (標準化補正) (地域格差) (標準画地価格)

245,000 円/㎡ × 101.5/100 × 100/100 × 100/175 ≒ 142,000 円/㎡

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：なし

◇地域格差：街路条件（幅員）、交通接近条件（駅、諸施設）、環境条件（土地利用度、周囲の状況）、行政的条件（容積率等）等を考慮して査定した。

イ 個別格差：画地条件（角地、形状）等を考慮して査定した。

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建付減価：建物の経過年数、土地と建物の状況等を考慮して査定した。

オ 敷地権割合：物件目録記載のとおり。

3 積算価格

建物価格 (円) ア	敷地権価格 (円) イ	価格補正 ウ	個別格差 エ	積算価格 (円) (ア+イ)×ウ×エ= オ
5,450,000	4,580,000	1.20	1.00	12,040,000

ウ 価格補正：同一マンション並びに周辺類似のマンション取引水準を斟酌して補正した。

エ 個別格差：階層、位置、品等を考慮して判定した。

Ⅱ 収益価格の試算

本件は賃貸借に供されている建物ではないが、その潜在的な収益力を把握するために、賃貸借を想定することにより収益還元法を適用する。

総収益を粗利回りで還元して、下記のとおり収益価格を求めた。

総収益 (円) ア	家賃等補正 イ	粗利回り ウ	その他補正 エ	収益価格 (円) ア×イ÷ウ×エ
1,180,000	1.00	0.15	1.0	7,870,000

ア 総 収 益：評価時点現在の当該地域における標準的、一般的な賃料を想定し、次のとおり求めた。

$$98,000 \text{ 円 (月額)} \times 12 \text{ ヶ 月} = 1,180,000 \text{ 円 (年額)}$$

イ 家賃等補正：必要なし

ウ 粗 利 回 り：近隣の収益物件の期待利回り及び当該不動産の収益の安定性等を勘案し査定した。

エ その他補正：専有部分の維持管理の状況及び不具合箇所並びに賃料水準の持続妥当性等を勘案して査定した。

Ⅲ 評価額の判定

1 試算価格の調整

積算価格・収益価格が下記のとおり算定された。

本件においては、個別性を反映した積算価格を中心に、収益価格を参酌のうえ、調整後の価格を下記のとおり求めた。

	占有減価修正前 の試算価格（円） ア	占有減価修正 イ	試 算 価 格 （円） ア×イ＝ウ
① 積 算 価 格	12,040,000	—	12,040,000
② 収 益 価 格	—————		7,870,000
② 調整後の価格			12,000,000

イ 占有減価修正：なし

2 評価額の判定

前記で求めた調整後の価格に、市場性修正及び競売市場修正を施し、さらに滞納管理費等相当額の減価を考慮して評価額を求めた。

調整後の価格 （円） ア	市場性 修正 イ	競売市場 修正 ウ	滞納管理費等 相当額の減価 エ	評価額 （円） ア×イ×ウ×エ
12,000,000	—	0.7	0.93	7,810,000

イ 市場性修正：なし

ウ 競売市場修正：第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性を考慮した。

エ 滞納管理費等相当額の減価：売却に至る間の管理費等の滞納相当額を控除した。

第6 参考価格資料

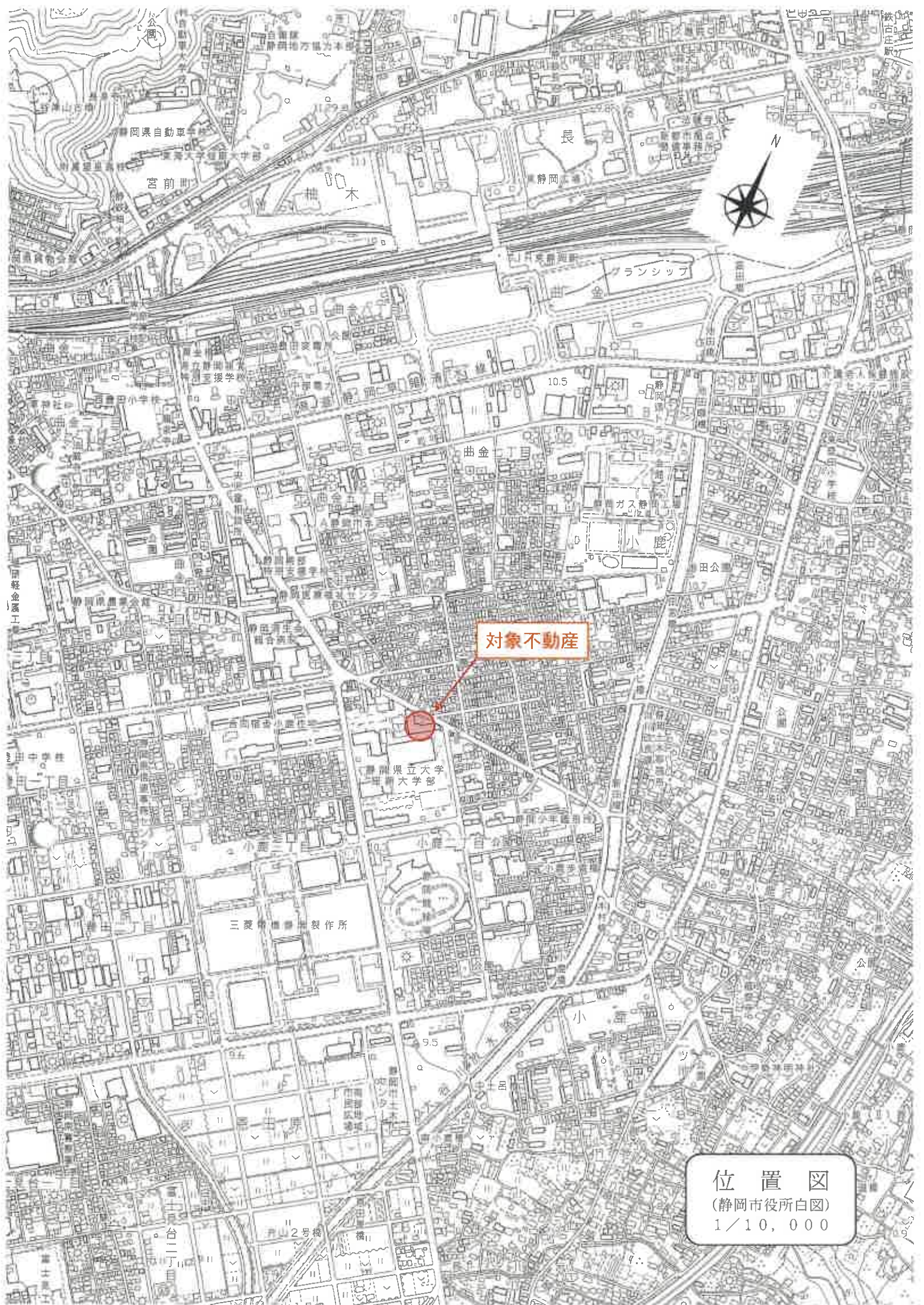
1 地価公示価格 (静岡駿河－9)

所 在：静岡市駿河区泉町8番4「泉町4－8」
価 格：245,000円/㎡
価 格 時 点：令和7年1月1日
地 積：1,236㎡
供給処理施設：水道・ガス・下水
接 面 街 路：北東側5.4m市道
用 途 指 定 等：近隣商業地域（建蔽率80%、容積率300%）、準防火地域
地 域 の 概 要：中高層のマンション、事業所等が混在する地域

第7 附属資料

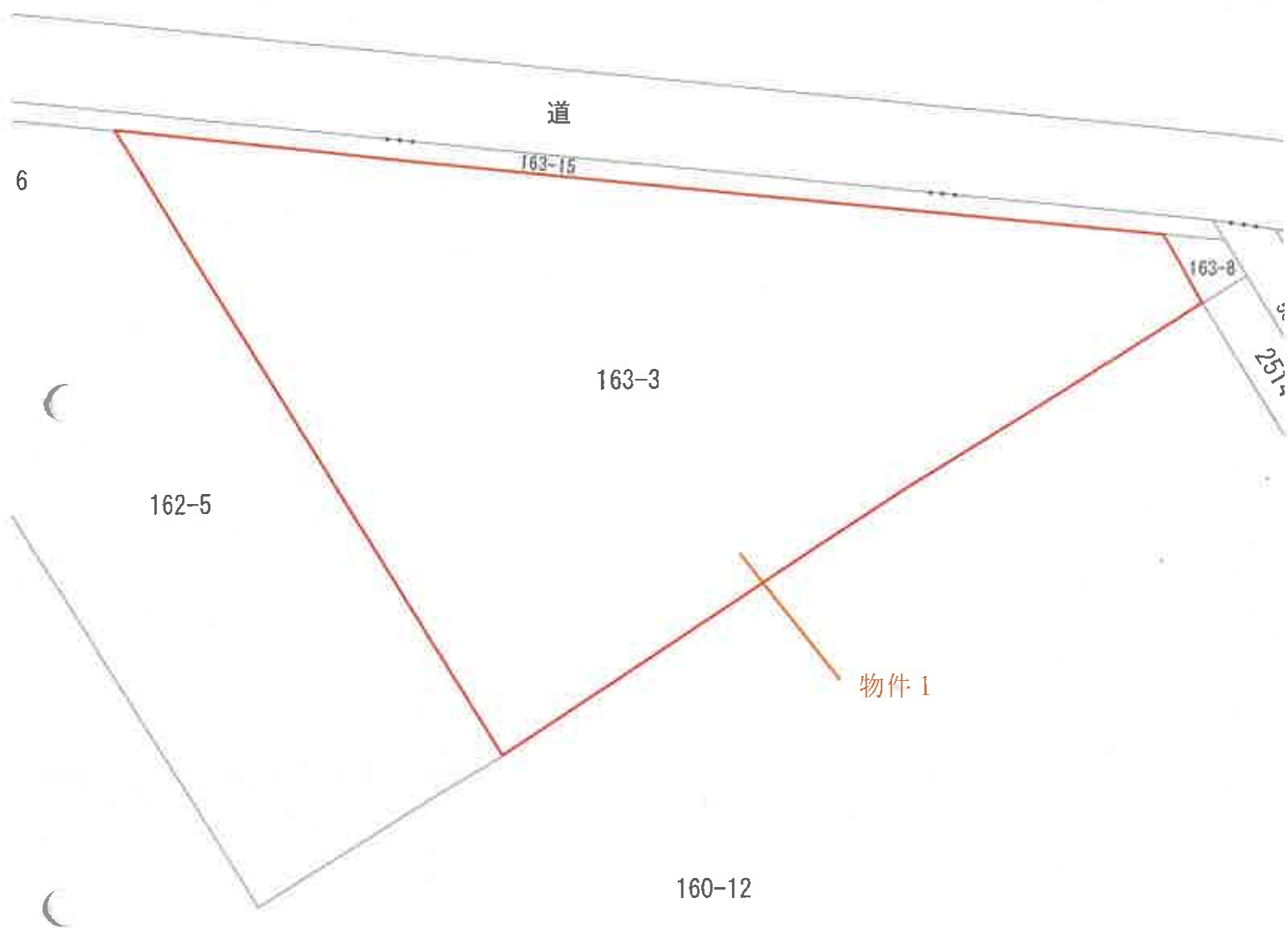
- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 建物配置図
- 4 間取図

以 上



対象不動産

位置図
(静岡市役所白図)
1/10,000



図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付け
ずで、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域

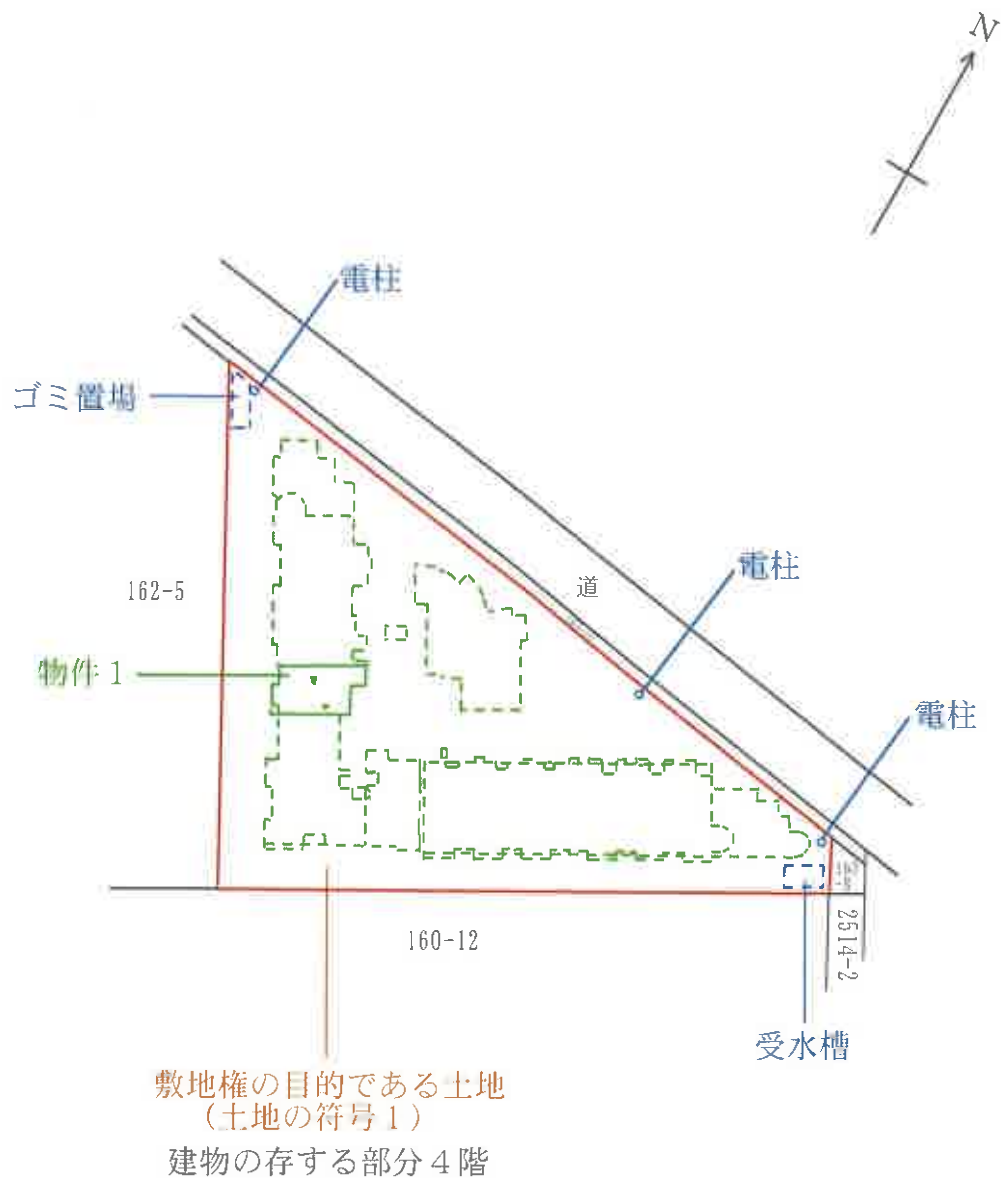
小
小鹿2

公 図 写

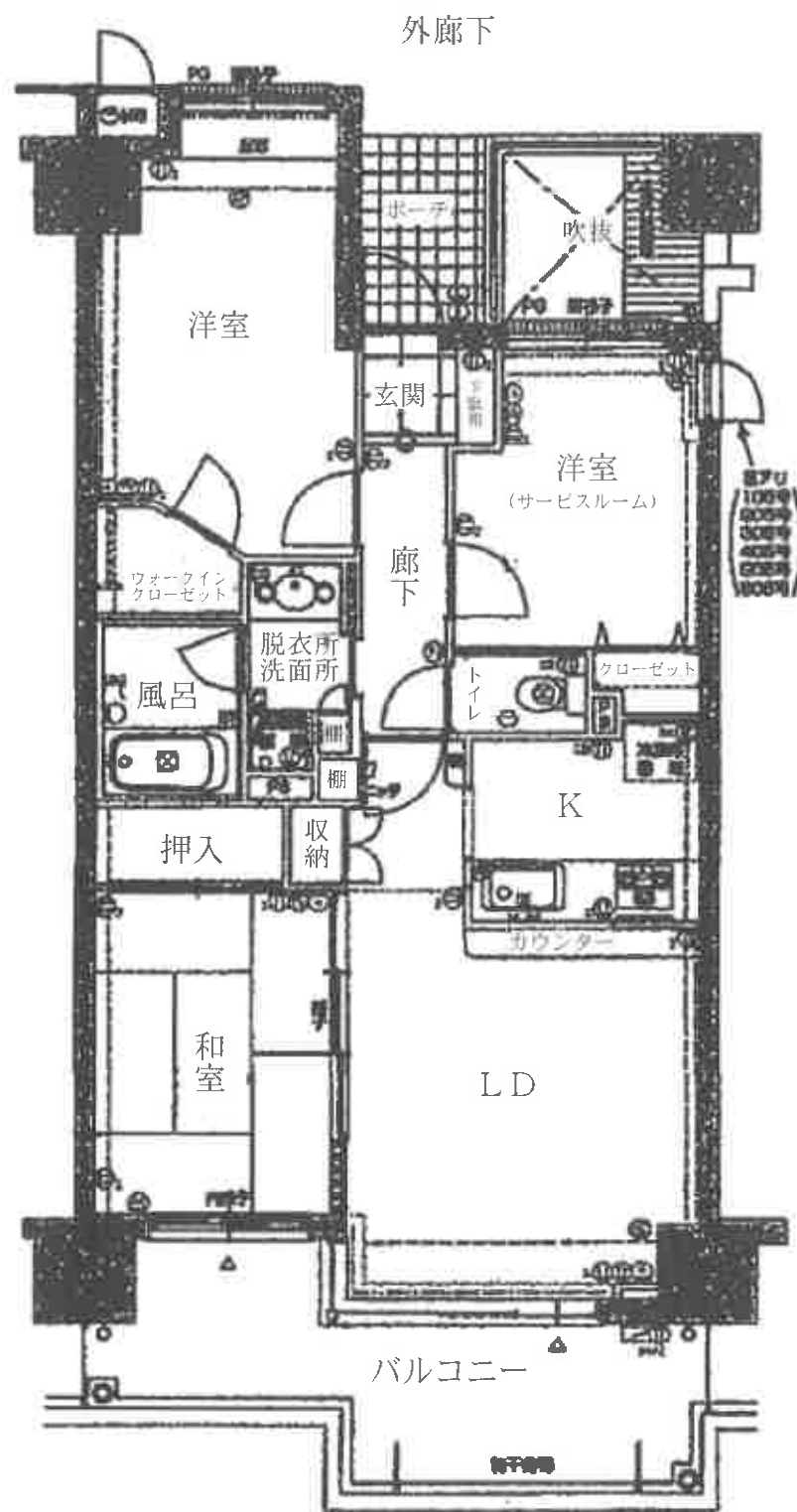
1 / 6 0 0

静岡市駿河区小鹿二丁目

地 番 163番3



建物配置図



間取図